

# EU環境規制の最新動向と今後の展望

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260821>

1名分料金で  
2人目無料

- ◆日時：2026年08月31日（月）12:30～16:30
- ◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）
- ◆【アーカイブ配信受講：9/1（火）～9/8（火）】の視聴を希望される方は、  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260821A> こちらからお申し込み下さい。

会員（案内）登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円（税込）から  
・1名で申込の場合、**46,200円（税込）**へ割引になります。  
・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円（2人目無料）**です

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師：（株）国際経済研究所 研究部 主席研究員 橋本 択摩 氏

#### 【習得できる知識】

- ・EUのルール形成プロセス
- ・EUの産業政策（産業促進法など）
- ・カーボンニュートラル・環境規制の最新動向（自動車政策パッケージなど）
- ・サーキュラーエコノミー政策の最新動向（ELV規則など）

#### 【講演の趣旨】

EUは現在、環境重視のグリーンディール政策から、産業競争力の強化に向けた政策へと大きく転換しています。欧州委員会は26年3月、現地調達要件の強化を盛り込んだ産業促進法案を提案し、審議動向次第では日本企業への影響も懸念されます。

本セミナーでは、まずEUの政治情勢、産業政策の最新動向を概観した上で、EUのカーボンニュートラル政策・環境規制やサーキュラーエコノミー政策に関する主な法規制の最新の提案・審議状況を解説し、今後の展望を考察します。25年12月に発表された自動車政策パッケージやELV規則など、自動車関連のEU規制動向を中心に紹介する予定です。

#### 【プログラム】

- EUのルール形成
  - EUの主要機関
  - EUの意思決定プロセス
- EU環境政策のシフト
  - EU政策のトレンド変化
  - 環境政策シフトの背景
  - 規制簡素化の動き（オムニバス規制案）
  - 産業促進法
- カーボンニュートラル政策・環境規制の最新動向
  - 乗用車・小型商用車CO2排出量規則
  - 炭素国境調整措置（CBAM）
  - 森林破壊防止規則（EUDR）
  - PFAS規制強化の動き
- EUサーキュラーエコノミー政策の最新動向
  - 持続可能な製品ののためのエコデザイン規則（ESPR）
  - 自動車設計・廃車管理における持続可能性要件に関する規則（ELVR）
  - 包装・包装廃棄物規則（PPWR）
  - 循環経済法（CEA）
- まとめ

### 『EU環境規制』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒LIVE/アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>